

平成29年2月7日

ファスニングジャーナル(2面)に掲載されました

多大な成果収めて閉幕

川崎図書館に日本ねじ工協が協力

ねじミニ展示会

一般社団法人日本ねじ工業協会(相澤正司会長)が、神奈川県立川崎図書館より協力要請を受けて実施した「ねじミニ展示会」が盛況のうちに終了した。同展示会は、川崎図書館(川崎区富士見)にて平成28年9月9日～29年1月11日まで101日の会期で開催された。詳細は本紙第2377号(28年9月27日)既報。同館では2階展示コーナー及びホールを会場に各種ミニ展示会を企画実施しており、今回は「ねじ」がテーマに選定され、ねじ協会へ協力要請

があり、未来開発パブリシティ委員会(藤田守彦委員長)が窓口となって協力した。

来場者数は一、九七一人を数え、一般者も多数来場。ねじ協会企業から提供された各種オリジナル製品をはじめ、ねじを紹介するパネル・冊子なども展示。関連講演会も開かれ、募集定員を大幅に上回る申込みで、幅広い層が参加した。展示の内容は以下の通り。

特殊表面処理(タケコート)ボルト・ナット
竹中製作所。緩み止めナット「スカートナット」
IIイチヤナギ。防水・防油機能付きねじ「シールアップ@スクリュー」
富士セイラ。アンカーボルト
河坂製作所。緩み止めねじ(樹脂塗布タイプ)、樹脂用セルフタッピングねじ「ギザタイト」、頭部刻印ねじシリーズ
日東精工。「バーチャル工場見学」のパネル版、マグネシウムねじ丸エム製作所。このほかJIS本体規格品推奨パネル、冊子「附属書品から本体規格品への切り替えガイド」、DVD「この世はねじでできている」などが展示された。